2026年12月期 第3四半期

決算説明資料

2026年11月13日（金）

株式会社WIZE（証券コード:3664）

課題をゼロに、価値を頂点へ

WIZE

INDEX

00 | TOPICS

01 | 2026年12月期 第3四半期実績

02 | ソラナ事業の運用実績

03 | 株主優待施策： 「1株あたりの資産価値の最大化」に向けて

04 | Appendix

00 TOPICS

01 2026年12月期 第3四半期｜トピックス

3Q累計で経常利益が黒字化。SOL価格予想と通期業績予想は据え置き、スタンダード市場への移行準備も順調。

01	3Q累計で経常利益が黒字化	ソラナ価格の上昇による暗号資産評価益257百万円の計上と、「ゆとりの空間」の好調（第3四半期単独で営業黒字）により、前年同期の△270百万円から黒字に転換。	3Q累計 経常利益 43 百万円
02	SOL価格予想と通期業績予想を据え置き	SOL MAN'Sの分析の結果、2026年末のSOL価格予想（19,500～20,500円）を据え置き。これを前提とする通期業績予想も変更なし。	通期 経常利益予想 105～170 百万円
03	スタンダード市場への移行準備は順調	9月に準備開始を開示し、申請書類を作成中。	移行申請 2026年12月中

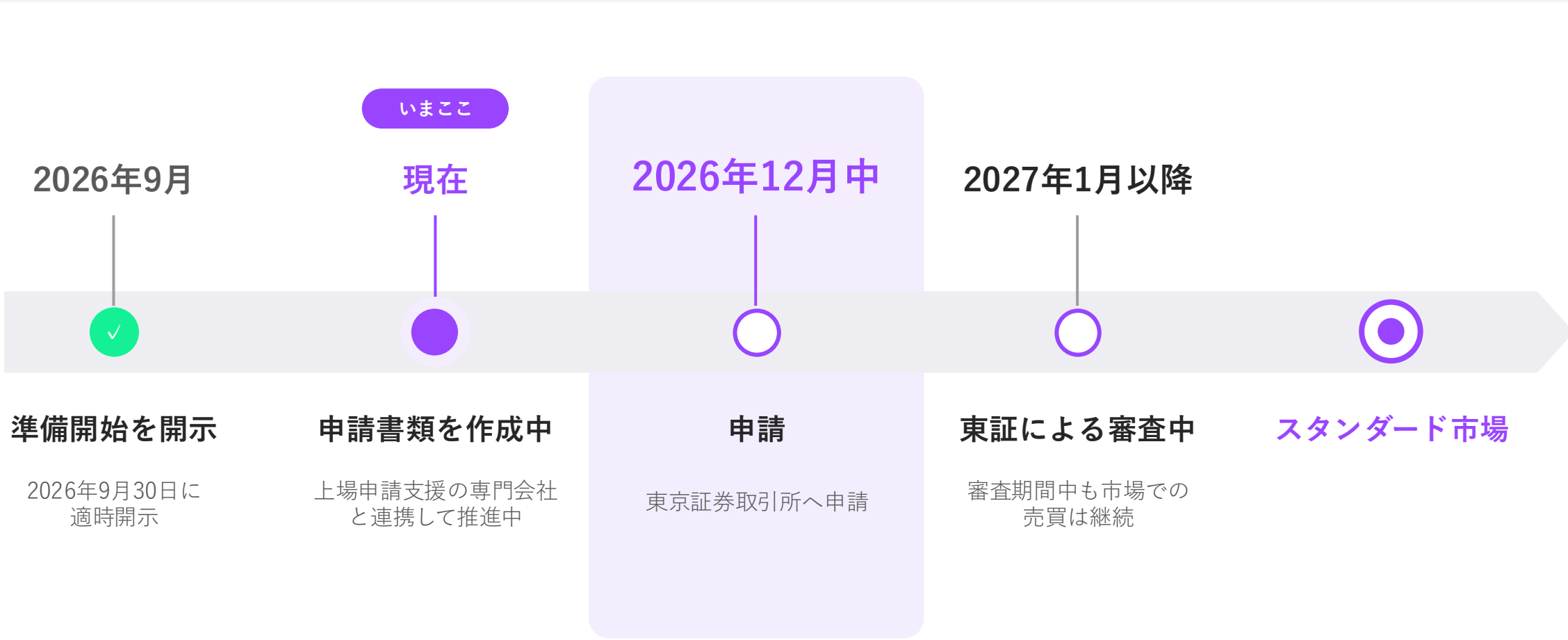
新発表

株主優待施策 ～株主へのステーキング構想～	当社がステーキングで得たSOLの一部を、株主優待ポイントとしてお届けする株主優待制度を導入。	初回の対象（株主名簿） 2026年12月末

※ SOL価格予想は当社独自の分析に基づく見解であり、将来の価格および業績を保証するものではありません。本資料の将来見通しは現時点の情報に基づく当社の判断であり、実際の結果は異なる可能性があります。市場区分の変更の可否及び時期は、東京証券取引所の審査により決定されます。

02 スタンダード市場移行に向けて

9月の準備開始から、現在は申請書類の作成段階。2026年12月中に東京証券取引所へ申請。



※ 市場区分の変更の可否及び時期は、東京証券取引所の審査により決定されます。本資料の将来見通しは現時点の情報に基づく当社の判断であり、実際の結果は異なる可能性があります。

01

2026年12月期 第3四半期実績

次世代成長戦略の成果が見え始め、3Q累計で経常利益が黒字化。
・ソラナ価格の上昇により、暗号資産評価益257百万円を計上
・「ゆとりの空間」は第3四半期（7～9月）の店舗・EC売上がともに好調で、営業利益が想定を上回る通期ペース

（単位：百万円）	2026年12月期（3Q累計） 実績	2025年12月期（3Q累計） 実績	差異	主な要因
売上高	**2,041**	2,069	**△28**	・「ゆとりの空間」は店舗数の減少により累計では減収も、第3四半期は1店舗あたり売上（前年同期比117%）とEC売上（同111.5%）が伸び、前年同期比104.0%の増収
売上総利益	**1,237**	1,229	**＋7**	・減収の中でも粗利率が1.2pt改善（59.4%→60.6%）し、増益
営業利益	**△205**	△263	**＋57**	・不採算事業の整理と固定費削減により、販管費が49百万円減少
経常利益	**43**	△270	**＋314**	・ソラナ価格の上昇により暗号資産評価益257百万円を計上（9月末のSOL価格で評価）
親会社株主に帰属する四半期純利益	**29**	△282	**＋311**	・経常利益の黒字化に連動

WIZEは、J-GAAP上の売上高・営業利益に加え、調整後EBITA ・ソラナ運用収益・営業CF等の管理KPIを用いて、実質的な収益力と企業価値向上の進捗を継続的に開示していきます。

調整後EBITA（※1）	ソラナ運用収益	営業CF
△162百万円	20.8百万円	△139百万円

WIZE Treasury Core	WIZE Treasury	ソラナ評価損益
67,210SOL ※当社が直接保有するSOL	183,000SOL ※WIZEバリデータが運用するSOLの総量（外部からの委任を含む）	257.4百万円

調整後EBITA（※1）の定義

調整後EBITAは、営業利益に減価償却費・無形資産償却費およびソラナ運用収益を加味した、当社独自の管理指標です。J-GAAP上の営業利益を補完し、
ソラナを基盤とする事業構造への転換に伴う実質的な収益力を把握することを目的としています。

調整後EBITA ＝ 営業利益 ＋ 減価償却費・無形資産償却費 ＋ ソラナ運用収益
※ ソラナ運用収益には、ステーキング報酬およびバリデータ報酬を含みます。
※ 暗号資産評価損益は、価格変動影響を明確に区分するため、調整後EBITAには含めておりません。
※ 営業CFは現金創出力を示す指標であり、調整後EBITAは収益力を補足的に示す管理指標です。

02

ソラナ事業の運用実績

9月末の総保有は66,934 SOL。7月前半の取得後も、ステーキング報酬により増加を継続。

総保有**SOL**（ステーキング報酬含む）

67,210 SOL

うち購入分 65,603 SOL
うちステーキング報酬 **1,607 SOL**
2026年9月30日時点

累計取得額

10.0 億円

2026年9月30日時点

平均取得単価（購入分）

15,249 円

2026年9月30日時点

SOL価格（**9/30**）

17,925 円

平均取得単価を＋17.5%上回る

第**3**四半期のステーキング報酬

900 SOL

前四半期の約3.1倍

累計ステーキング報酬

1,607 SOL

保有開始から約11ヶ月

含み益（購入分）

約1.8 億円

評価額 約11.9億円

トレジャリー運用の強み

01	**SOL**が増え続ける構造	報酬だけで第3四半期＋625 SOL
02	自社バリデータで運用	SBI VCトレードの口座から委任
03	アナリストチームの分析	SOL MAN'Sの分析を取得判断に活用

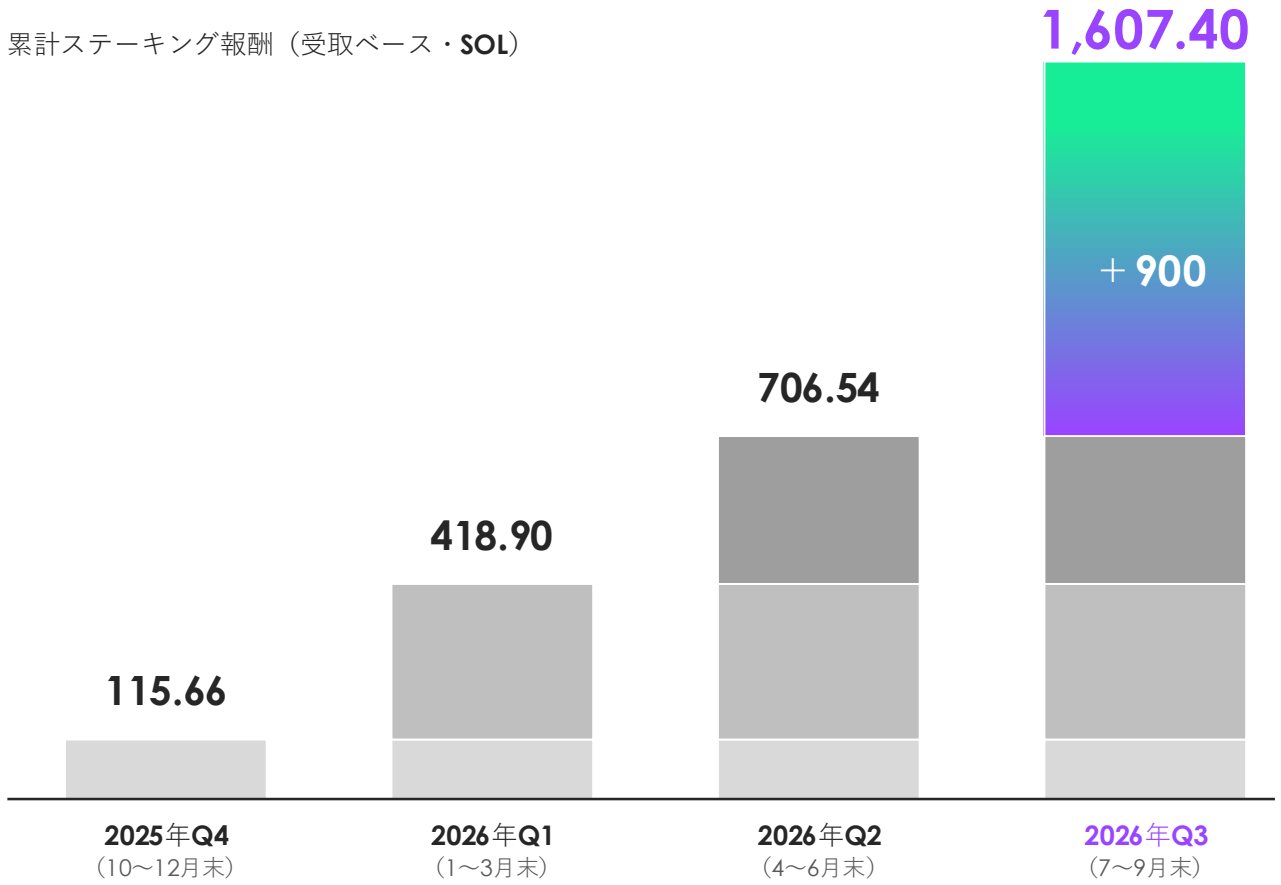
第**3**四半期の主なプレスリリース

7/14	**SOL**の累計取得額**10**億円を突破	全世界トップ10入り
8/12	**SBI VC**トレードとの連携深化	運用規模が約2倍に
9/30	「**SOL MAN'S VIEW**」の配信開始	ソラナの最新動向を発信

@2026 WIZE, Inc.｜2026年12月期第3四半期 決算説明資料｜株式会社WIZE（証券コード：3664）

第3四半期の報酬は900 SOL（前四半期の約3.1倍）累計1,607 SOLの過半を積み上げ。

累計ステーキング報酬（受取ベース・SOL）



■ 2025年Q4 ■ 2026年Q1 ■ 2026年Q2 の受取分（灰色）に、第3四半期の受取分（紫）が上乗せ

保有SOLの増え方（2Q→3Q）

	2Q（4〜6月）	3Q（7〜9月）
購入	＋26,714 SOL	＋15,497 SOL
ステーキング報酬	**＋288 SOL**	**＋900 SOL**
四半期末の総保有	**50,812 SOL**	**67,210 SOL**

SOL Yield（2Q→3Q）

＋3.9%

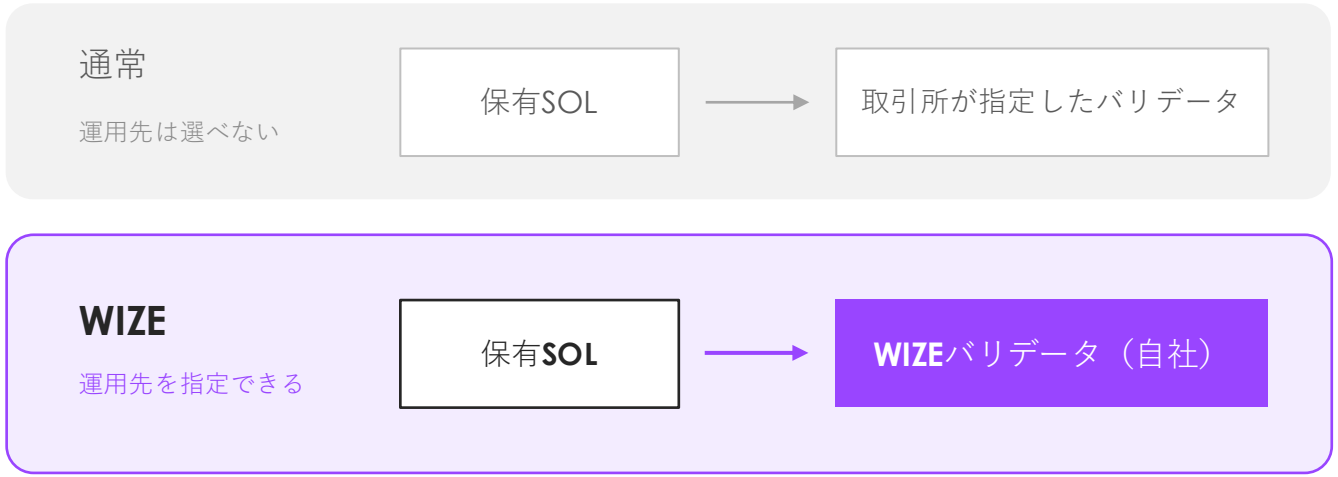
1株あたりのSOLが、期間中に何%増えたかを示す指標。
プラスであれば、1株に相当するSOLが増えていることを示します。

@2026 WIZE, Inc.｜2026年12月期第3四半期 決算説明資料｜株式会社WIZE（証券コード：3664）

SBI VCトレードとの連携で、取引所に預けたSOLを自社「WIZEバリデータ」で運用する体制を実現。

2026年8月発表 ｜ 国内におけるソラナ活用の先進事例

SBI VCトレードとの連携で、自社バリデータでの運用を実現。



連携による**3**つの効果

01 保有**SOL**の運用効率を最適化

ステーキング報酬に加え、バリデータ報酬も生む

02 バリデータ事業の収益性が向上

保有SOLがWIZEバリデータの運用規模に加わる

03 ソラナ・トレジャリー戦略が前進

保有と運用の両輪で、SOLを増やす力を強化

@2026 WIZE, Inc.｜2026年12月期第3四半期 決算説明資料｜株式会社WIZE（証券コード：3664）

08 SOL価格の実績と、年末の価格前提

当社の価格予測モデル「W3M」分析の結果、2026年末のSOLの価格前提（約19,500～20,500円）は据え置き。

2026年**8**月、価格予測モデル「**W3M**」により、年末の価格前提（当社予測）を約**19,500**～**20,500**円と設定



	8月末	9月末	10月末	11月末	12月末
前提に向かう線 ※	約12,500円	約14,000円	約15,800円	約17,800円	19,500～20,500円
実績	15,953円	17,925円	14,563円	—	—
線との差	**+27.8%**	**+27.7%**	**−7.8%**	—	—

2026年末の価格前提は据え置きとする

約19,500～20,500円

W3M分析の**3**つの要素　10月29日時点

01 ネットワークの稼ぐ力　内部要因

ソラナの収益は、8月公表時を上回る

02 市場環境　外部要因

外部要因から見た価格水準は、8月公表時とほぼ同じ

03 先行きの見立て　当社アナリスト見解

足元の価格は下落しているが、
分析結果と直近の値動きの幅を踏まえ、
年末の価格前提は据え置く。

※ 価格前提は、価格予測モデル「W3M」による当社独自の分析に基づくものであり、将来の価格および業績を保証するものではありません。
※ 「前提に向かう線」の月ごとの値は、7月末の実績（11,090円）から年末の価格前提の中央（20,000円）まで毎月同じ率で伸びると置いたもの（帯は19,500～20,500円）で、月ごとの価格前提として公表したものではありません。

@2026 WIZE, Inc.｜2026年12月期第3四半期 決算説明資料｜株式会社WIZE（証券コード：3664）

03

株主優待施策：「1株あたりの資産価値の最大化」に向けて

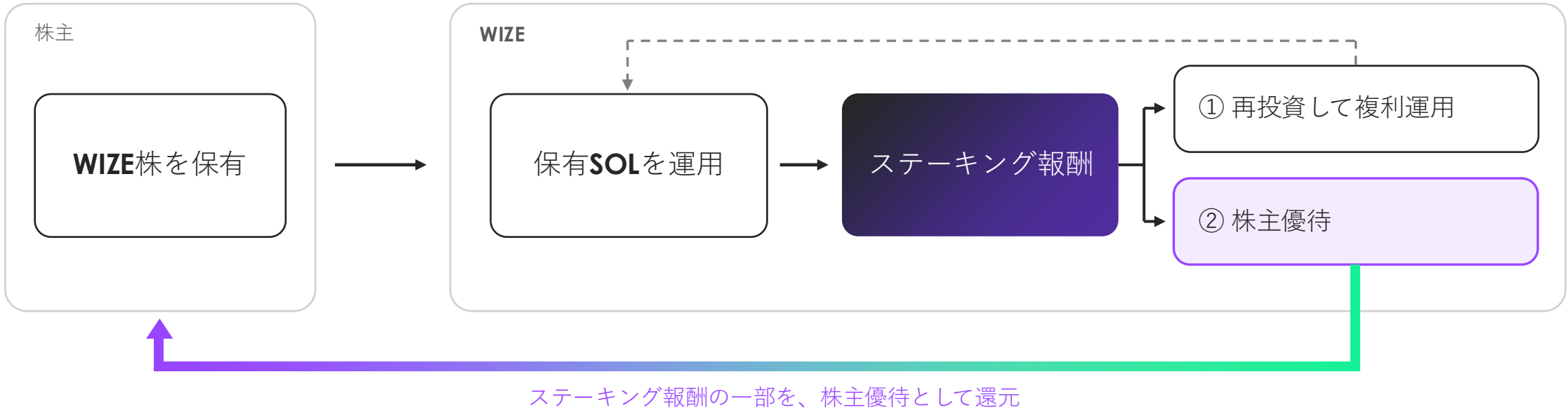
「1株あたりの資産価値の最大化」

**ソラナの資産価値が高まった局面では、機動的な売却により利益を顕在化させ、
それを原資として、株主還元の実施を最優先に目指します。**

WIZE株を保有する株主の皆様へ、当社がステーキングで得たSOLの一部を、株主優待として還元。

WIZE株を持つと、SOLも受け取れる。

当社が得るステーキング報酬を、株主の皆様と分かち合う。その考えから生まれた株主優待の構想です。



株主優待の設計にあたり、暗号資産・ブロックチェーン分野に精通した 森・濱田松本法律事務所 増田 雅史 先生より助言をいただいています。

※ 本株主優待制度の内容は、今後変更となる場合があります。

@2026 WIZE, Inc.

11 株主優待制度

1万株以上を保有する株主様に、株主優待ポイント（WIZEチケット）を年1回贈呈。20枚につき1 SOLと交換。

株主の皆様の日頃のご支援に感謝するとともに、当社株式を中長期にわたり保有していただける株主様を増やすことを目的として、株主優待制度を導入いたします。
また、当社株式の保有を通じて、当社のソラナ事業への関心を高めていただくことを目指しております。

01 贈呈品

株主優待ポイント（WIZEチケット）

毎年12月31日時点の保有株式数に応じて、年1回贈呈いたします。

株主優待ポイント（**WIZE**チケット）**20**枚につき **1 SOL** と交換

今後、当社が提供するデジタルアート作品を、交換先に追加することを検討しています。

02 贈呈の時期と流れ

Step1	保有の確認	**2026**年**12**月**31**日時点の株主名簿で、保有株式数を確認(※)
Step2	ご案内	**2027**年**3**月頃（予定）に、対象の株主様へご案内
Step3	受け取り・交換	株主優待ポイント（WIZEチケット）を受け取り、SOLと交換（時期・方法は決定次第お知らせ）

03 贈呈対象者

初回

2026年**12**月**31**日時点の株主名簿に記載のある、**1**万株以上を保有する株主様（※）

2027年以降（予定）

毎年6月30日および12月31日の株主名簿に、同一の株主番号で連続して記載され、いずれの日も1万株以上を保有している株主様

保有株式数	贈呈する株主優待ポイント（**WIZE**チケット）
1万株以上 10万株未満	**1**万株ごとに**1**枚（**1**～**9**枚）
10万株以上 20万株未満	**10**枚
20万株以上	**20**枚

［ご注意］

- 株主番号が変更された場合（保有株式の全部の売却、証券会社の変更、相続、貸株のご利用など）は、継続して保有されているものとはみなされません。
- ソラナ（SOL）のお受け取り方法は、現在検討しており、決定次第お知らせいたします。
- デジタルアート作品の内容および交換の条件等の詳細は、決定次第お知らせいたします。

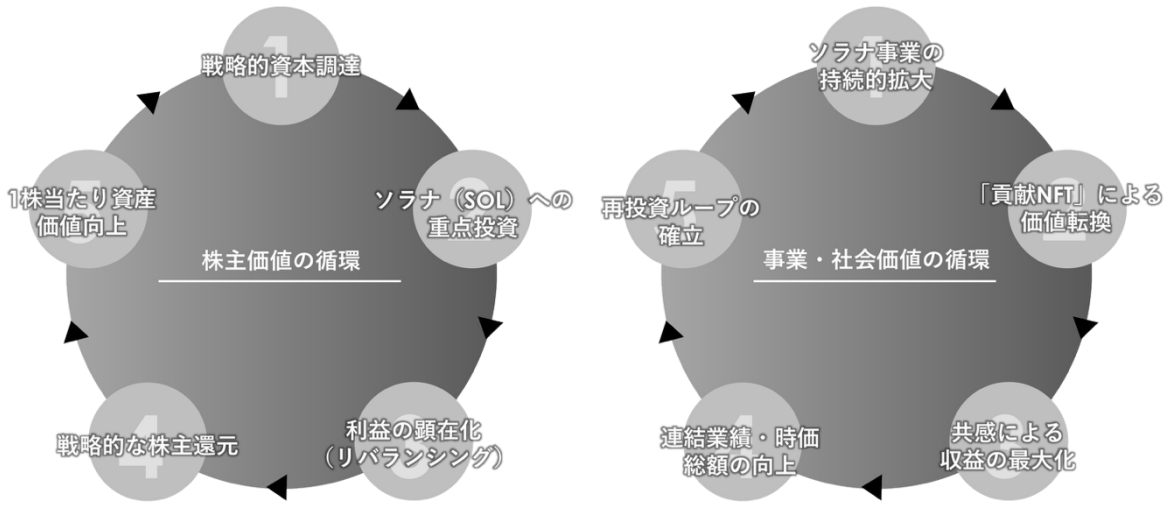
※ 本株主優待制度の内容は、今後変更となる場合があります。詳細は本日の適時開示「株主優待制度の導入に関するお知らせ」をご覧ください。
※ 本株主優待の対象となるためには、本年の権利付最終日である2026年12月28日（月）の時点で株式を保有されている必要があります。

@2026 WIZE, Inc.｜2026年12月期第3四半期 決算説明資料｜株式会社WIZE（証券コード：3664）

12 WIZE Dual-Loop戦略｜進捗

Dual-Loop戦略の2つの循環に沿って、四半期ごとの取り組みを着実に実行。

Dual-Loop戦略｜①株主価値の循環 ②事業・社会価値の循環 を両輪で回す



ソラナを戦略的資産基盤として位置づけ、資本配分を通じた株主価値向上と、
ソラナ事業の拡大による実業成長の2つの循環を連動させ、持続的な企業価値向上を目指します。

2026年11月 本日公表

- 株主優待制度の導入を決定
  「株主へのステーキング構想」を、株主優待制度として具体化

2026年 3Q（7～9月）

- 累計取得額10億円を突破、世界TOP10級のトレジャリーへ（7月）
  日本最大の上場ソラナ・トレジャリーとして、世界上位の規模に到達
- アナリストチーム「SOL MAN'S」を組成（8月）
  専門家の知見を事業運営へ。「SOL MAN'S VIEW」の配信も開始（9月）
- WIZEバリデータの運用規模が、2Q末の約2倍に（8月）
  SBI VCトレードとの連携を深化し、保有SOLを自社バリデータで運用

2026年 2Q（4～6月）

- ソラナの主要パートナーとの連携が進展（4月）
  Double Zero：地理的分散プログラムに採択
  Jupiter：保有SOLの運用の高度化を開始
- 第39回新株予約権の発行を決議（5月）
  調達した資金により、SOLへの重点投資が進捗
- SBI VCトレードとの連携を発表（6月）
  国内最大級の金融グループ傘下の取引所と連携

※ 本ページは現時点の方針および進捗を示すものであり、今後の施策の実施または成果を保証するものではありません。

@2026 WIZE, Inc.｜2026年12月期第3四半期 決算説明資料｜株式会社WIZE（証券コード：3664）

04

Appendix

SOL価格の月次推移（取得開始時期～）

年月	SOL価格（月末終値）
2025年10月	28,828円
2025年11月	20,826円
2025年12月	19,527円
2026年1月	16,317円
2026年2月	13,165円
2026年3月	13,182円
2026年4月	13,035円
2026年5月	12,636円
2026年6月	11,516円
2026年7月	11,090円
2026年8月	15,953円
2026年9月	17,925円
2026年10月	14,563円

※ 出典：2026年4月まで CoinMarketCap（各月末日の終値）
2026年5月以降 SBI VCトレードの取引報告書（各月末の評価レート）

主要3機関のBTC目標価格/公表日

機関	BTC目標価格	公表日
Standard Chartered	$100,000	2026年8月21日
21Shares	$100,000	2026年6月24日
Citi（シティグループ）	$113,000	2026年10月1日

※ 出典
・Standard Chartered：Cointelegraph（2026年8月21日・年末目標を維持）
https://cointelegraph.com/news/standard-chartered-100k-bitcoin-2026-prediction-low
・21Shares：State of Crypto #17 Mid-Year Check-in（2026年6月24日発表）
https://cdn.21shares.com/uploads/current-documents/reports/21shares_State-of-crypto-17_Mid-year-check-in.pdf
・Citi：CoinDesk（2026年10月1日・12か月先の目標価格）
https://www.coindesk.com/markets/2026/10/01/citigroup-raises-12-month-bitcoin-target-to-usd113-000-as-etf-inflows-resume
※ 2026年10月末時点。3機関の中央値は$100,000で、2026年8月公表時と同じ。

14 参考資料｜価格予測モデル「W3M」について

年末のSOL価格予想に用いる当社独自のモデル。「内部要因分析」「外部要因分析」「当社アナリスト見解」の3つの要素で構成。

内部要因分析

- 「どれだけ使われているか」（実需）と価格の関係を過去43ヶ月の実績で調べる
- いまの実需に見合う価格水準を測る

外部要因分析

- SOLと相関が最も高く、流動性も高い「BTC」をベンチマークに採用
- 年末価格を1万回シミュレーション

当社アナリスト見解

- アナリストチームによる今後の相場観を強気・弱気のケースとして見立て
- 係数で反映し、上限と下限を確定させる

当社予測 ＝ 約19,500円～20,500円（2026年末）

※ 2026年12月期第2四半期 決算説明資料（2026年8月14日公表）の内容を再掲。年末の価格前提（当社予測）は据え置いています。
※ W3Mによる価格予想は当社独自の分析に基づく見解であり、将来の価格および業績を保証するものではありません。

@2026 WIZE, Inc.｜2026年12月期第3四半期 決算説明資料｜株式会社WIZE（証券コード：3664）

15 第二の創業｜ソラナを基盤とするWIZEエコシステムによる企業価値向上へ

Message from CEO

創業以来、私たちは時代の変化を新たな可能性と捉え、人々に感動を届ける価値づくりに挑戦してまいりました。

メディアや技術が移り変わる中にあっても、人の心を動かす価値を創り、届けるという原点は変わりません。

2026年4月1日、当社は「株式会社WIZE」へと商号を変更しました。
これは単なる名称変更ではなく、私たちにとっての「第二の創業」です。
新商号には、時代の風と革新の力により、社会課題の解決と企業価値の向上を両立させ、持続可能な循環を創るという意思を込めています。

これから私たちは、エンターテインメントを“感動を届けるもの”としてだけでなく、“社会に前向きな変化を生むもの”として捉え直します。

その実現に向けて、ソラナの保有・運用をWIZEエコシステムを支える資本・収益・インフラ基盤として位置づけ、エンターテインメント、アプリ／コンテンツ、SIAPと連動させていきます。

今後は、J-GAAP指標である売上高・営業利益に加え、調整後EBITA、ソラナ運用収益、営業CF等の管理KPIも用いながら、WIZEの実質的な収益力と企業価値向上の進捗を継続的に開示していきます。

代表取締役CEO
藪考樹

01

第二の創業

社名変更を契機に、WIZEとして新たな成長モデルへ転換します。

02

ソラナを基盤とするエコシステム

ソラナの保有・運用を通じて、資本価値・運用収益・インフラ機能を強化します。

03

企業価値の見方を再定義

J-GAAP指標に加え、調整後EBITA、ソラナ運用収益、営業CF等で進捗を示します。

16 WIZEの定義｜社会課題解決と企業価値向上の両立へ

時代の変化を捉え、社会課題の解決と企業価値の向上を両立させる当社の新たな価値創造モデルを、新社名「WIZE」と企業ロゴに込めています。

W

Wind & Will
時代の風を読み、変化を推進力に変える意思を示します。

I

Innovation & Integration
ソラナとエンターテインメントを統合し、新たな価値を創出します。

Z

Zero & Zenith
社会課題の解決（マイナス）をゼロに、企業価値・利益を頂点へ。

E

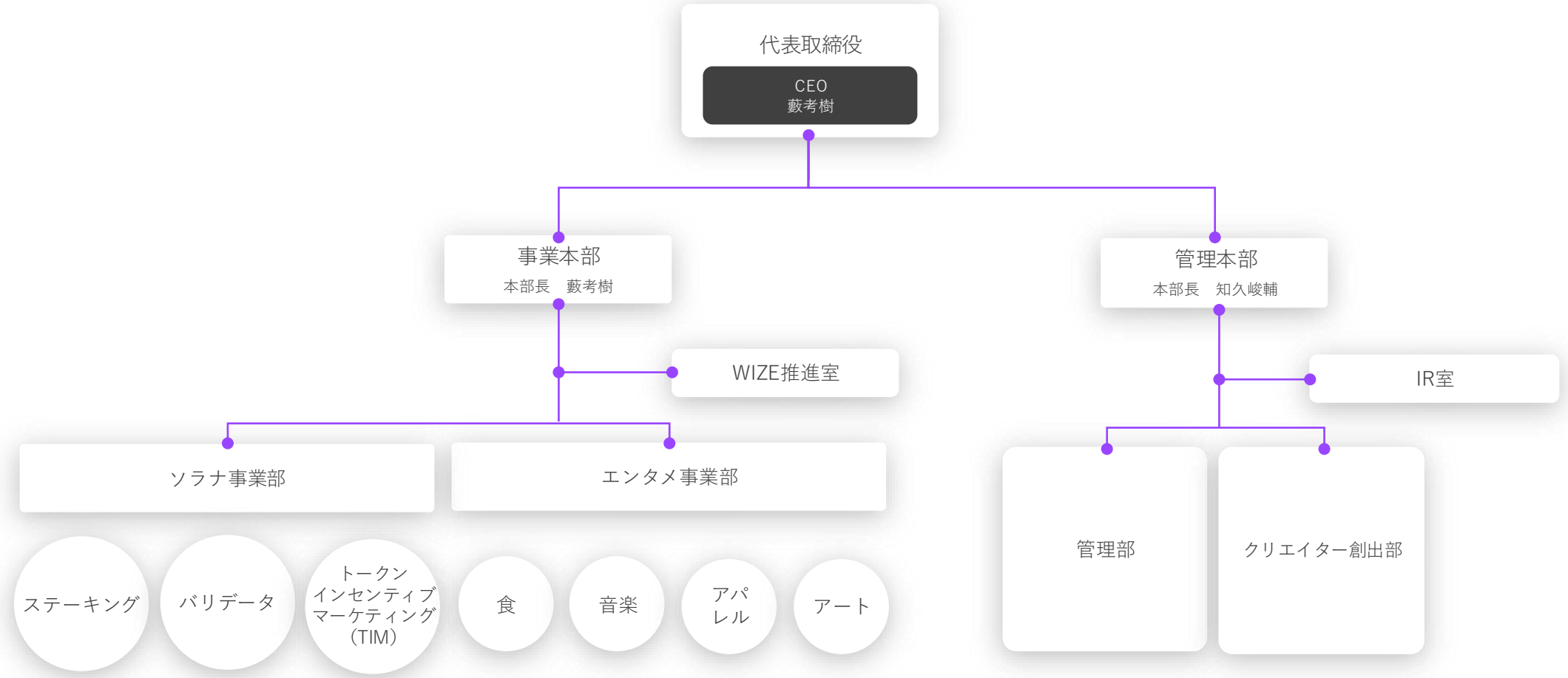
Ecosystem
ソラナ、エンタメ、アプリ／コンテンツ、SIAPを連動させ、持続的な成長循環を構築します。



WIZE

WIZEロゴは、WとZの融合により、時代の風を捉える意思と、社会課題の解決・企業価値向上の両立を表現しています。
3つの円は、企業・顧客・社会がともに豊かになる「三方よし」の価値循環を示し、斜めに貫く軌跡は、「課題をゼロに、価値を頂点へ」高めていくWIZEの成長の方向性を表しています。

17 組織図


代表取締役
CEO
藪考樹
事業本部
本部長　藪考樹
管理本部
本部長　知久峻輔
WIZE推進室
IR室
ソラナ事業部
エンタメ事業部
管理部
クリエイター創出部
ステーキング
バリデータ
トークン
インセンティブ
マーケティング
（TIM）
食
音楽
アパ
レル
アート

(単位：千円)

	2025年		2026年		
	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
売上高	632,192	738,593	689,407	691,648	660,225
売上原価	259,527	285,212	282,791	260,182	260,579
売上総利益	372,665	453,381	406,615	431,466	399,645
販管費	471,264	517,853	495,808	483,908	463,803
営業利益	▲98,599	▲64,471	▲89,192	▲52,442	▲64,158
経常利益	▲103,136	▲162,077	▲205,988	▲95,532	＋344,707
四半期利益(※)	▲97,053	▲244,047	▲205,056	▲109,665	＋343,654
総資産	2,221,926	3,238,327	2,952,209	3,025,750	3,902,153
純資産	447,842	1,412,436	1,204,589	1,316,178	2,209,241

(※) 四半期純利益は親会社株主に帰属する四半期純利益数値です

19 （参考）連結業績予想（2026年1月1日～2026年12月31日）

	売上高		営業利益		経常利益	
通期	2,775百万円	△1.17%	△274百万円	―	105～170百万円	―

1. 本予想は、当社の事業構造の転換の進捗を示す指標として、売上高、営業利益および経常利益について記載しております。なお、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、暗号資産の期末評価に伴い生じる課税所得に対する繰越欠損金の充当額および税効果会計の適用範囲を検討中であり、その確定までに時間を要するため、開示を見送ります。当該数値につきましては、確定が出来次第、速やかに開示致します。
2. 本予想には、IP投資育成事業における営業投資有価証券の譲渡益を含めておりません。譲渡が実現した場合には、速やかに開示いたします。
3. 本予想は、本決算説明資料記載の価格予測モデル「W3M」から独自に導出したものであり、当該前提が変動した場合には、実際の業績が本予想と大きく異なる可能性があります。
4. 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の仮定に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。参考に、現在のソラナ価格（2026年8月13日終値）1SOLあたり12,154円で算定すると、経常利益は△381百万円となります。その他、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

株式の状況

発行済株式数＊1		118,488,307株
大株主の状況＊2		
	藪　考樹	4.94%
	株式会社ファミリーショップワタヤ	4.51%
	NOMURA INTERNATIONAL PLC A/C JAPAN FLOW	2.76%
	五十畑　輝夫	1.82%
	STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 510643	1.63%
	山下　博	1.30%
	熊谷　正昭	0.92%
	秋山　八重子	0.90%
	ABN AMRO Clearing Bank N.V., Singapore Branch	0.78%
	森田　訓志	0.75%

株価関連指標

株価＊3	13円
時価総額＊4	1,540,347千円
総資産 ＊5	3,902,153千円
純資産＊5	2,209,241千円
PBR＊6	0.73倍
PER＊6	42.28倍

＊1： 2026年 9月末日のもので自己株式101株を除く
＊2： 2026年 6月末日の状況
＊3： 2026年 11月12日の終値
＊4： 2026年 11月12日の終値を元に＊1の発行済株式数を乗じて算出
＊5： 2026年 9月末日の状況
＊6： 2026年 11月12日の終値と9月末の1株あたり純資産額・当期純利益を用いて算出



社名	株式会社WIZE （WIZE INC.）
本社所在地	東京都渋谷区東一丁目26番30号
代表者	藪　考樹
設立年月日	2004年3月26日
資本金	477,074千円（2026年9月末日時点）
連結従業員数	94名（2026年9月末日時点）
事業概要	暗号資産事業、ソーシャル・エンターテインメント&メディア事業（IP投資育成、ライフスタイルIP及びデジタルIP）